３学期始業式

本年もどうぞよろしくお願いします。始業式では、児童に次のようなお話をしました。

みなさん無事に今日の始業式を迎えてくれましたね。オンラインで参加している人もいるかと思います。

新年早々から、テレビなどでたくさんのニュースにおどろかされました。

１月１日夕方の石川県能登半島を中心に起きた大地震では、２００人以上が命を落とし、まだ行方がわからない人が１００人以上います。家が壊れたりして避難所で生活している人は２万８０００人以上だそうです。そう思うと、私は自分の家で寝て起きてご飯を食べて、こうして学校に通うことができて幸せだなぁと思います。と同時に、北海道の私にも何かできることはないかなと考えたりします。

また、１月２日には東京の羽田空港の滑走路で飛行機同士がぶつかり炎上する事故がありました。着陸した旅客機には３７９人の人が乗っていましたが、火災がどんどん広がる飛行機の中から３７９人全員が空気の入った滑り台などで脱出して、たった１８分間で全員安全なところまで避難したそうです。誘導した乗務員さんはもちろん、避難する一人一人があわてたり騒いだりせずに、周りの様子を見ながら落ち着いて正しく避難したからだと思います。改めて、「ふだんの訓練」と「もしものときの心がけ」の大切さを感じました。

さて、私たちの学校は、今日から３学期が始まりました。

授業日は４８日間。今年度が終わる３月２２日の卒業証書授与式まで、とても短い期間です。この期間を過ごすと、６年生は小学校を卒業し、他の学年のみなさんは一つ上の学年に進級します。

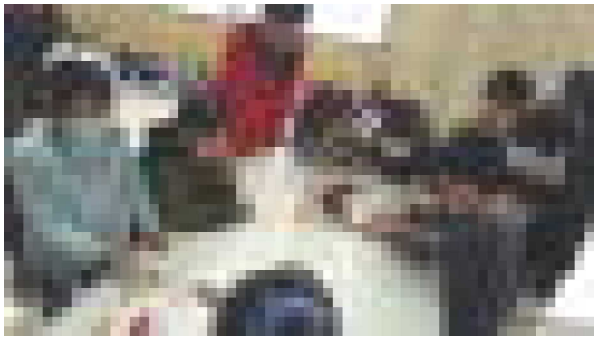
あなたは、今年度が終わる３月２２日をどのような姿で迎えたいですか。「卒業生になる」「一つ上の学年になる」のにふさわしい姿はどのようなものでしょうか。学習、生活、友達や先生や家族との関わり方など、ぜひ「なりたい自分」をイメージしてください。

「なりたい自分になる」強い気持ちで、４８日間を大切に過ごしてほしいと思います。

みどりっこ冬休み寺子屋

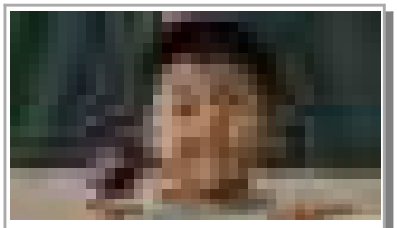
始業式直前の１０日、「みどりっこ冬休み寺子屋」が行われました。

４０人ほどの児童が参加した学習会には、みどりっこスタッフ、帯広第五中学校の先輩

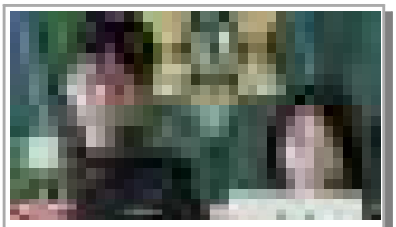


や先生方、緑丘小学校の先生方も加わって、なまら手厚い指導体制です。

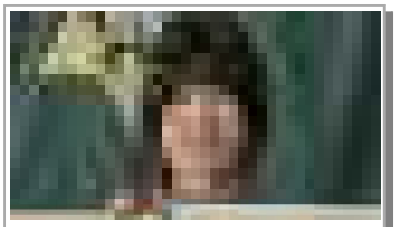
学習会の後は熱々のおしるこをいただき、その後は学年の垣根を越えてゲーム大会など楽しいひとときを過ごしました。



２年 □□□□さん
日本けん玉協会北海道ブロック
クラス別チャレンジ
上級者クラスの部　**優勝**



Vortex大空 ４年 □□□□さん
５年 □□　□さん
第41回全十勝ちびっこアイス
ホッケー浦幌大会 Ａ級　**優勝**

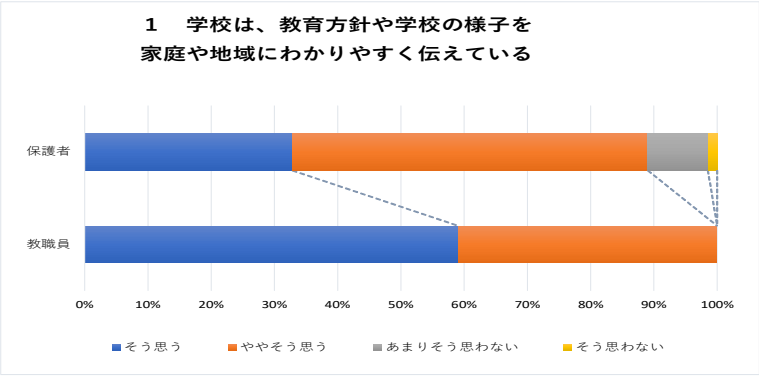


４年 □□□□さん
日本けん玉協会北海道ブロック
クラス別チャレンジ
中級者クラスの部　**優勝**

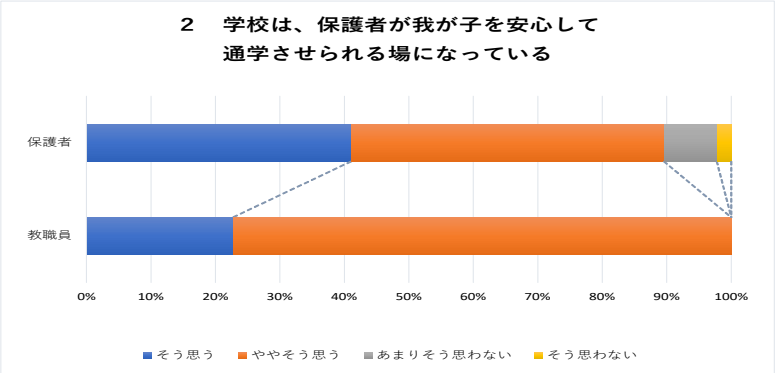
アンケートより

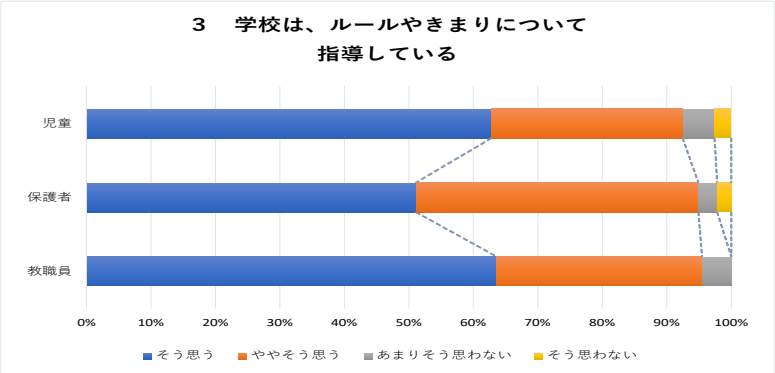
２学期の終わりに行ったアンケートに、のべ１３７人の保護者の方からご意見をお寄せいただきました。大変ありがとうございました。

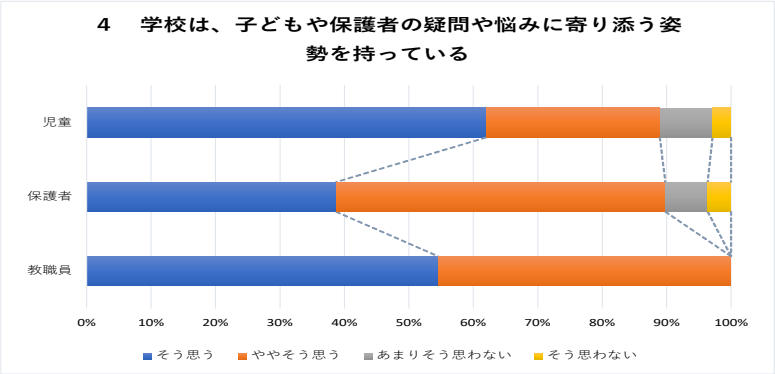
同時期に実施した児童アンケート・教職員アンケートと項目が似通ったものを併せて表示しています。冬休み中の職員会議では、コメントの内容も含め分析と検討を行いました。

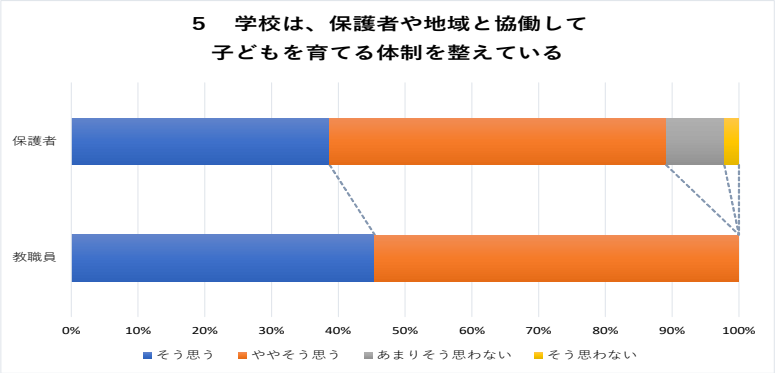


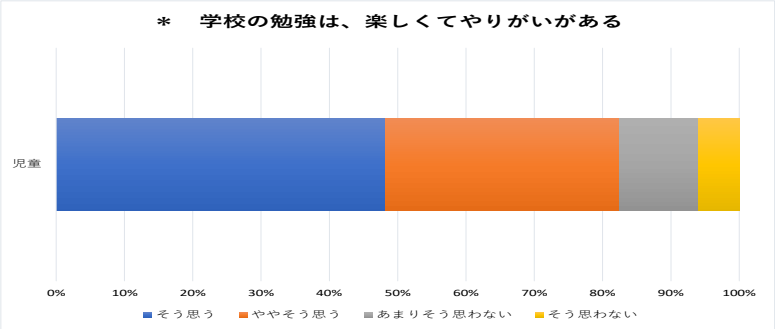
項目「１」は、教職員は100％、保護者の90％から肯定的な回答があげられました。10％の保護者の方の満足度を上げられるようがんばります。余談ですが、学校ホームページの「学校行事」の写真もたまに見てくださいね。







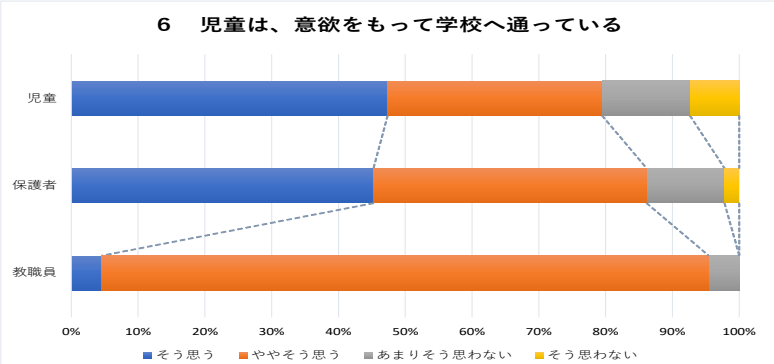


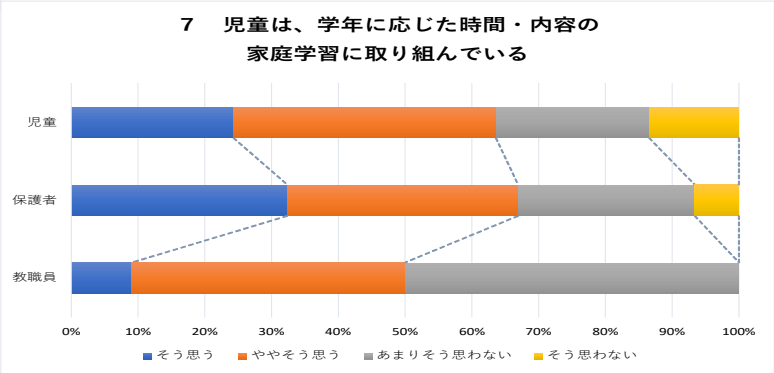


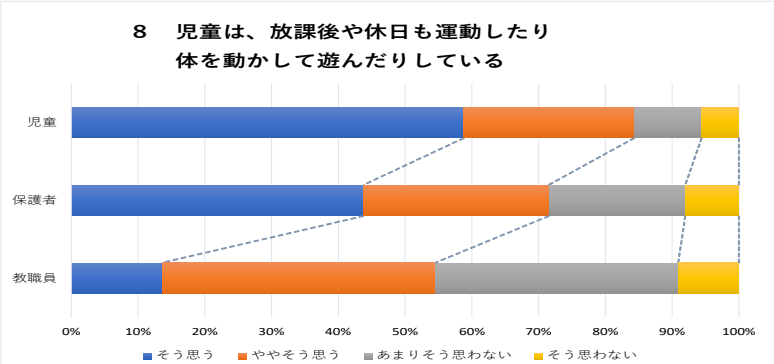
「２」も90%の保護者からの肯定的な回答、10%の否定的な回答という結果です。「安全・安心」は学校の最優先事項と考えていますので、さらに改善していかなくてはなりません。「３」の項目とも関係するようなコメントもいただいていますので、次号からのアンケート結果でもいろいろご説明させていただきたいと思います。「３」については「ルールの意味を理解することで尊重する姿勢が生まれる」と考えています。ときに児童には好まれないルールやきまりについて説明しなくてはならないこともありますが、粘り強くいきます。粘り強く。

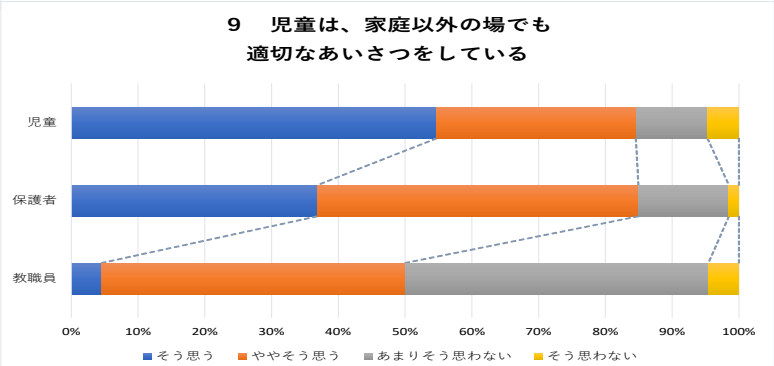
「４」は7月とほぼ同じような結果となりました。児童の学校生活について一番よく見てよく考えているのはやはり学級担任ですが、ときには相談員などが「やや客観的な視点でコメントできる」こともあるかなと思います。相談員の来校日は月予定表に記載していますので、面談ご希望の方は教頭にご連絡ください。

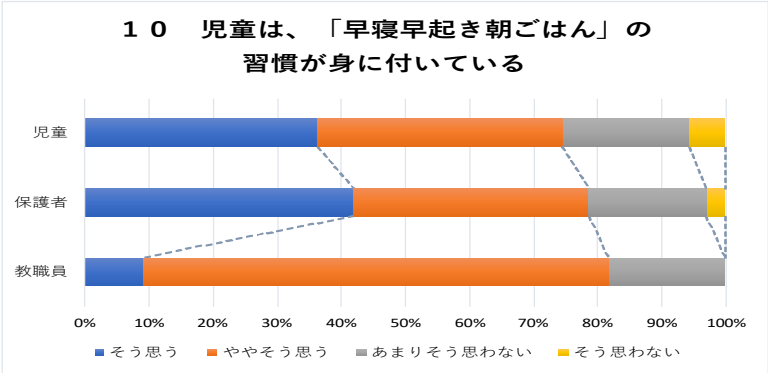
「＊」の結果は7月より好転しています。素直に喜びつつ、残り少ない3学期さらに充実した学習となるようにしたい。











「６」は、児童・保護者ともやや向上しています。ポストコロナで様々な活動が活性化してきたことも理由となったでしょうか。

「７」は、全部の設問の中で児童の肯定的な回答が一番少ない項目でした。家庭学習については、内容（質）がもちろん大切ですが、「習慣」も大切な要素と考えています。主体的に学びに向かう姿勢は、何とか良い習慣として身に付けていきたいもの。

「８」「９」は、似たような形のグラフです。「できてるよ」と考える児童や保護者が多い一方で、先生は「全体としては今ひとつ」「みんなもっとがんばれ」と考えているのがわかります。「あいさつ」は、校長として重点と考えていたものですが、なかなかふるわない結果となりました。あいさつの現状と意義については、改めてお話ししていきます。

項目「１０」は、健康的な生活のベースです。いくら寝ても眠たい若者には厳しいかもしれませんが、まずは早寝をがんばりましょう。いただいたコメントは次回紹介します。